

2015年度 第1回近畿地区システム監査研究会 開催のご案内

今年度 1 回目となる近畿地区システム監査研究会について、次のとおり開催します。

今回は、2013 年まで研究してきました「クラウドコンピューティングのシステム監査」研究プロジェクトを副主査としてとりまとめをされ、「システム監査の多様性」研究プロジェクトの主要メンバーであり、システム監査にも造詣が深い深瀬様にご講演いただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

情報交換会にも、深瀬様にご出席いただきますので、こちらにも是非ご参加ください。

記

1. 日時：2015 年 9 月 26 日（土）15:00-17:00（17:30- 情報交換会）

2. 会場：常翔学園 大阪センター 3 階 301 教室

大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ 3F

<http://www.josho.ac.jp/facility/osakacenter.html>

3. 内容：

【テーマ】「ICTの多様化に伴うシステム監査の多様性～スマートデバイスの業務活用を例に～」

【講師】 パナソニック溶接システム株式会社 経理部 情報企画課 深瀬 仁 氏

【概要】 ICT（情報通信技術）の高度化と多様化は、システム監査の多様性が求められる。

特に、パソコンと携帯電話の融合化と進化による「スマートデバイス」の活用は、企業では、営業現場のみならずトップマネジメントの迅速な意思決定手段として進化している。

近年では、ICTの進展が著しく、情報システムが高度化することで、システム監査の対象は拡大し、監査視点・監査のテーマは複雑化と細分化が進み、システム監査にも多様性が要求されている。「システム監査の多様性」については、情報機器、情報通信、情報システムの関連が、三次元にして複雑にからみあった脆弱性を紐解くように、研究、調査、実践を繰り返すことから始めなければならない。

本発表は、スマートデバイスの業務活用という一つの事例にまずは焦点をあて、構成要素それぞれのパターンだと、それらの脆弱性を紐解くことで、「システム監査の多様性」について述べる。

※今回の発表内容は、システム監査学会の「システム監査の多様性」研究プロジェクト内で議論した内容から加筆した形で構成している。

4. 参加費：学会会員1,000円・非会員2,000円 / 情報交換会 3,000円程度

5. 参加申込方法：下記アドレス宛、E-Mailで

**1 講演会出欠、2 情報交換会出欠、3 参加者名、4 会員/非会員の区別** をご連絡ください。

注) 情報交換会に参加される場合は 9 月 23 日（水）までにお申し込みください。

講演会だけ参加の場合は、9 月 25 日（金）まで申込み可能です。

● 申込メールアドレス：[jssa.kinki.kenkyukai@gmail.com](mailto:jssa.kinki.kenkyukai@gmail.com)（メール送信の際は★を半角の@にしてください）

◆参考：【関連研究プロジェクトのご案内】

システム監査学会の近畿地区では、地区研究会以外に「学会の研究プロジェクト」として、唯一近畿で実施している「システム監査の多様性」研究プロジェクトを開催しています。参加希望やご質問等がある方は、「システム監査の多様性」研究プロジェクト問い合わせ先：[office@aramaki.com](mailto:office@aramaki.com)（荒牧裕一先生）までご連絡をお願いします。（メール送信の際は★を半角の@にしてください）